

大いなる多摩学会設立総会

## 「創業支援プラットフォーム」プロジェクト報告



ビジネススクエア多摩 月1回行われている入居者が集まる「寄合」の風景

### ■発表資料

「たましんと多摩大学の創業支援について」

多摩信用金庫 價値創造事業部 部長 長島 剛

### ■参考資料

#### 1) 多摩地域の創業に関する調査研究

～自己実現型生業的起業家のまち「TAMA」のために支援者ができるこ

多摩大学 経営情報学部 准教授 奥山雅之

#### 2) 多摩市創業支援事業（ビジネススクエア多摩）の概要



## たましんと多摩大学の創業支援について

平成28年7月16日(土)  
多摩信用金庫 優良創造事業部  
部長 長島 剛

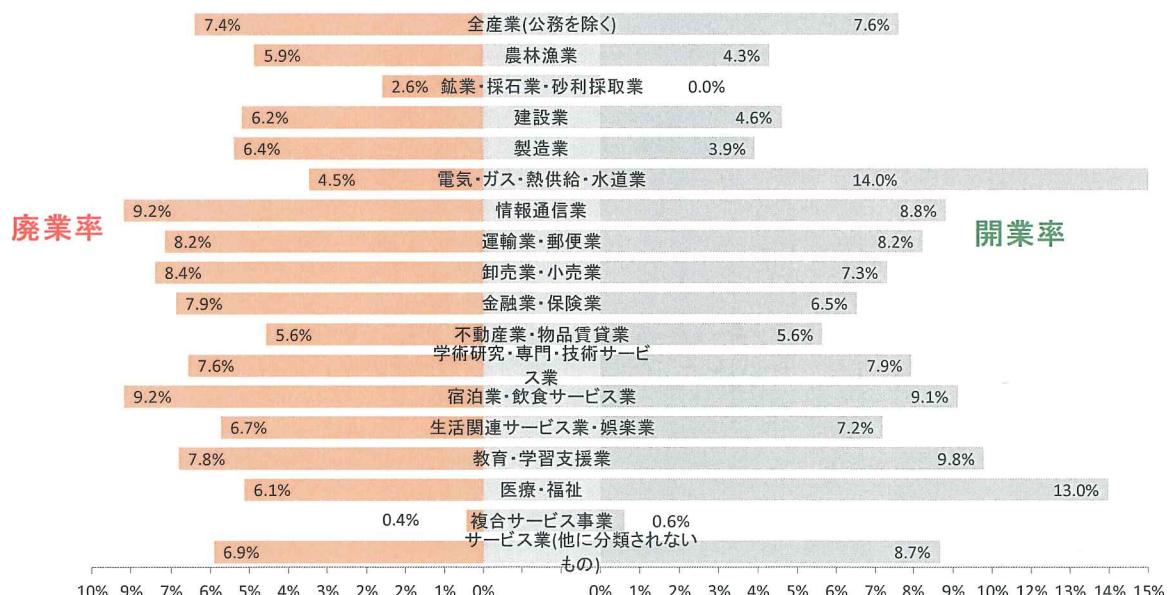
## 多摩地域の現状

## 多摩地域の民営事業所数の推移



## 多摩地域の事業所の開廃業

2012年～2014年の多摩地区業種別開廃業率(年率)



総務省「経済センサス」より

# 自治体・大学との連携

## 自治体との連携協定①



- **多摩市**「創業支援事業連携協定」(平成22年10月26日)  
「多摩123プロジェクト」創業支援:  
たましん・多摩大・多摩市でインキュベーション施設を運営、相談業務



- **調布市**「中小企業等支援に関する包括協定」(平成24年2月20日)  
「本気で汗かくプロジェクト」創業支援、事業承継支援、人材育成事業



- **日野市**「産業活性化支援に関する包括協定」(平成24年3月13日)  
「日野人の底力応援プロジェクト」工業活性化・商業活性化  
・観光活性化・農業活性化・創業支援

職員相互派遣



- **瑞穂町**「産業活性化支援に関する包括協定」(平成25年4月24日)  
工業活性化、事業承継支援



- **昭島市**「産業活性化支援に関する包括協定」(平成25年5月7日)  
「躍動するあきしま元気プロジェクト」  
創業支援、事業承継支援、産学官連携事業

職員相互派遣

## 自治体との連携協定②



- 立川市「創業支援事業に関する連携協定」(平成25年12月2日)  
「立川創業応援プロジェクト」創業支援、関係機関連携

職員相互派遣



- 西東京市「産業振興に向けた支援に関する包括協定」(26年4月18日)  
「産業が育ち・育てるまちプロジェクト」ソフトなものづくり産業の育成、  
産学公金連携事業、産業ニュース「西東京匠NAVI」の発行(年3回)



- 武蔵野市「創業支援事業に関する連携協定」(平成26年9月26日)  
「むさしの創業サポートネット」創業の情報提供機会の増加、  
相談業務の強化

職員相互派遣



- 福生市「地方創生に関する連携協定」(平成27年7月3日)  
地方版総合戦略の推進に係る事業、その他地域課題の解決を図る事業



- 小平市「産業活性化支援に関する包括協定」(平成28年5月27日)  
市内の産業に関する調査研究、商工業・農業・観光活性化に関する支援  
創業支援

## 大学との連携協定



- 独立行政法人東京工業高等専門国立高等専門学校機構学校(平成19年9月締結)  
【派遣先】総務課 企画・産学連携担当 課長補佐

職員派遣



- 明星大学(平成20年5月締結)  
【派遣先】経営学部 特任教授

職員派遣



- 日本女子体育大学(平成20年7月締結)  
夏休み親子自然体験(檜原村)



- 国立大学法人電気通信大学(平成21年3月締結)  
【派遣先】産学官連携センター 産学官連携コーディネーター

職員派遣



- 多摩大学「多摩123プロジェクト」(平成22年10月締結)  
「産学官連携で多摩市・多摩大学・多摩信用金庫が創業を支援！」



- 公立大学法人首都大学東京(平成24年1月締結)  
【派遣先】産学公連携センター 産学公連携コーディネーター

職員派遣



- 東京経済大学(平成26年10月締結)  
共同シンポジウム・多摩の中小企業の知られざる国際化と経営者の姿(H27.3.27)  
・多摩のインバウンド戦略と地域資源活用(H28.2.26)



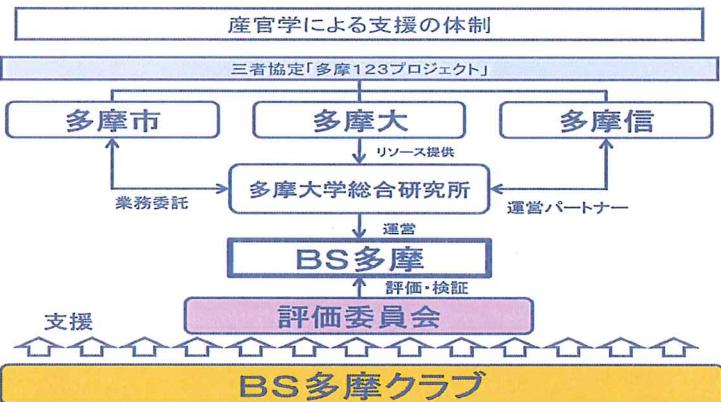
- 工学院大学(平成28年4月締結)  
大学のシーズと中小企業のニーズをマッチング

# 連携による創業支援

多摩市創業支援施設「ビジネススクエア多摩」

## 多摩123プロジェクト

運営パートナーとして、運営面の連携やインキュベーションマネージャーを派遣

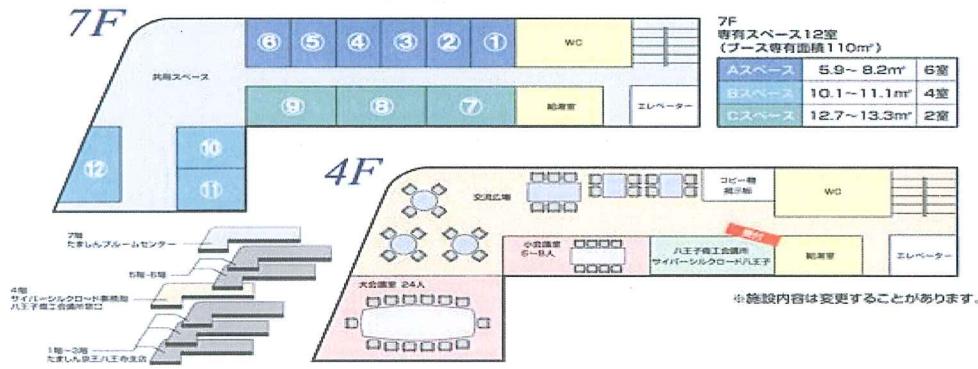


## 創業支援施設ブルームセンター

創業間もない法人、個人を対象に、入居スペースの提供から事業面・財務面を総合的に支援



### 一施設案内



## ビジネススクエア多摩の連携支援事業

ビジネススクエア多摩の運営については、多摩市が実施者となり、経営相談業務についてはたましんが受託し、インキュベーションマネージャー（創業支援担当者）を週1回派遣している。



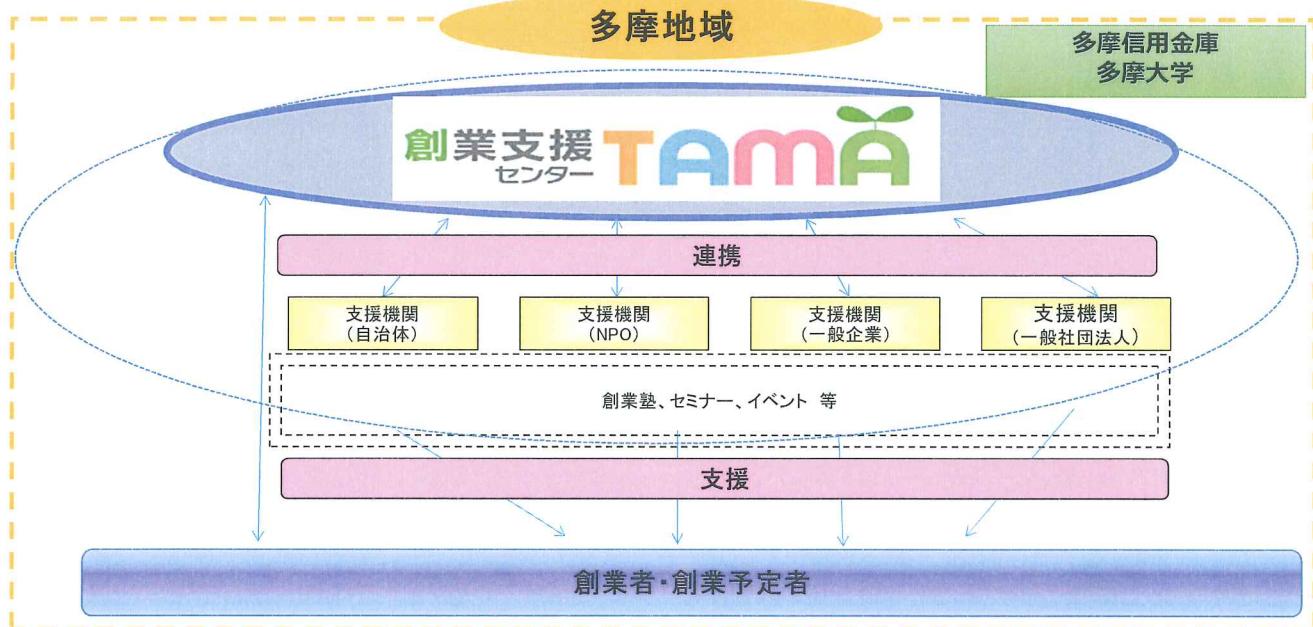
永山駅のすぐ近く、ベルブ永山内にあります。



# 創業支援センターTAMA という取組み

# 創業支援センターTAMA全体像

東京都インキュベーションHUB推進プロジェクト事業



## 創業支援センター TAMA の連携拡大



### 【民間支援機関一例】



### 【公的支援機関一例】

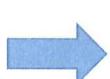


# ハード支援機関

## 【創業支援施設の推移】

平成25年度20施設から平成27年末には31施設に拡大

平成25年	
インキュベーション	8
SOHO	11
コワーキング	1
その他	1
合計	20



平成27年度末	
インキュベーション	10
SOHO	11
コワーキング	5
その他	4
合計	31



個室	
個室	226
ブース	23
合計	249

個室	
個室	278
ブース	53
合計	331

【日野市創業支援施設】



【小金井市創業支援施設】



平成28年度は、立川市に2施設、武蔵野市に1施設、日野市に1施設が新たにオープン。

# ソフト支援機関

- ・イベントの企画やネットワーク支援等を実施する機関

## ジャンル

1. 全般的な支援 【7機関】
2. 女性起業支援 【6機関】
3. C B 支援 【4機関】

店舗開業支援

シニア起業支援

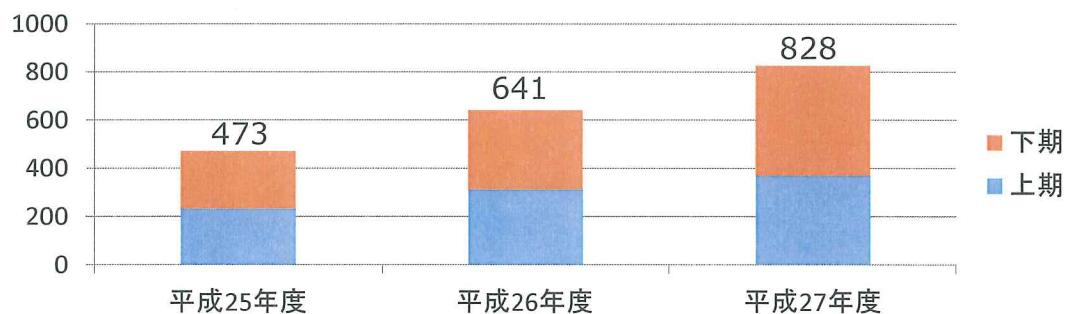
一次産業支援（農業・林業）

海外展開支援 他

ソフト支援機関一例	特化したジャンル
(株)マネジメントブレーン	全般的な支援に特化
(株)キャリア・マム	女性の起業に特化
NPO法人 Mystyle@	C B 支援に特化
CESAくにたち	雑貨屋の開業に特化
好齢ビジネスパートナーズ	シニアの起業に特化
(株)東京・森と市庭	民宿経営に特化

## 創業者数の実績

多摩地域の創業者数は増加傾向にあり、3ヶ年の各年度内の創業数は合計で1,942件となった。



## 多摩大学との共同による調査研究

多摩大学との連携により多摩地域の創業に関する実態調査を行い、報告書にまとめた。

多摩地域の創業者および創業準備者に対しアンケート調査、創業者に対しインタビュー調査を行い、その特徴や創業までのプロセスとトリガー、不安と課題などを明らかにした。

2014年度  
多摩地域の創業実態に関する  
調査研究報告書

2015年3月  
多摩信用金庫  
多摩大学地域活性化マネジメントセンター

# 今後の創業支援の取組み

## 広域連携での創業支援体制の構築 創業支援における課題

創業希望者は沢山いるが…

- 創業支援に莫大なコストはかけられない（コスト削減の必要性）
- 自治体単独の取組みでは効果は限られてしまう（費用対効果の最大化）
- 創業者が求める支援策は多様化している（支援機関の有効活用）
- 居住地以外での創業は30%（当金庫独自算出）（広域広報効果の発揮）

創業支援は単独では限界！！



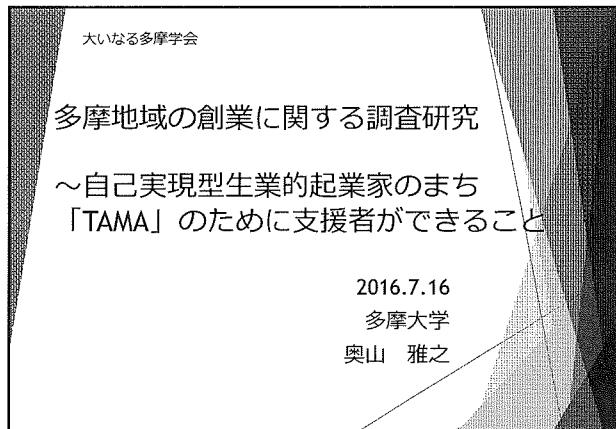
それでも創業支援は  
継続していかなくてはならない！！

## 広域連携での創業支援体制の構築



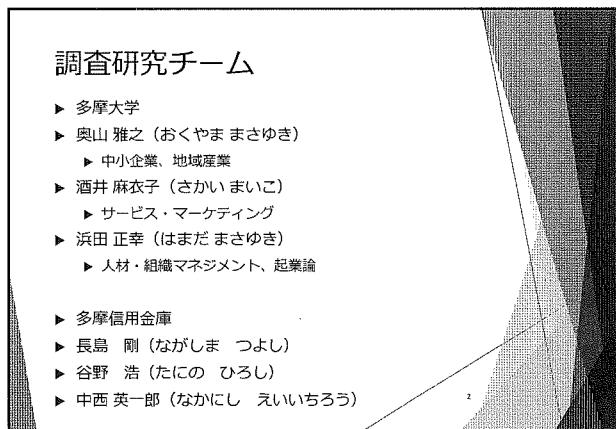
創業支援センターTAMAをHUBとして活用しマッチングを図る！！

ご清聴ありがとうございました。



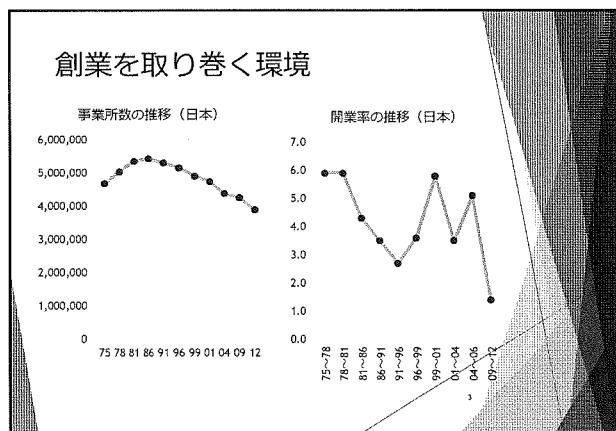
## 多摩地域の創業（統計）

	多摩地域		特別区		全国	
	新設事業所数	構成比(%)	新設事業所数	構成比(%)	新設事業所数	構成比(%)
A～R 在産業(公務を除く)	7698	100.0	29767	100.0	287787	100.0
SAB 農林漁業	0	0.1	16	0.1	1686	0.1
C 織織、採石業、砂利採取業	0	0.0	3	0.0	24	0.0
D 建設業	334	4.3	844	2.8	23176	8.1
E 製造業	145	1.9	892	3.0	10283	3.6
F 電気・ガス・熱供給・水道業	12	0.0	231	0.1	181	0.1
G 情報通信業	102	1.3	1364	4.6	4173	1.4
H 通航業、郵便業	63	0.9	492	1.7	4726	1.6
I 飲食業、小売業	245	27.9	773	26.0	7765	2.7
J 宿泊業、飲食料品業	103	1.3	249	0.8	2490	0.9
K 不動産、賃貸業	285	3.7	135	4.5	1227	0.4
L 行政・教養・専門・技術サービス業	282	3.8	2278	7.7	24280	8.5
M 商泊業、飲食サービス業	1698	22.1	6269	21.1	67102	23.7
N 生活関連サービス業・娯楽業	670	8.7	2047	6.9	24280	8.5
O 教育、学習支援業	412	5.4	790	2.7	10956	3.8
P 医療・福祉	1092	14.2	2730	9.2	3423	1.2
Q 総合サービス事業	1	0.0	6	0.0	349	0.0
R サービス業(他に分類されないもの)	395	4.4	1850	6.2	15764	5.5
総事業所数	126484		498735		5493635	
新設事業所に占める新設事業所の割合	6.1		6.0		6.0	



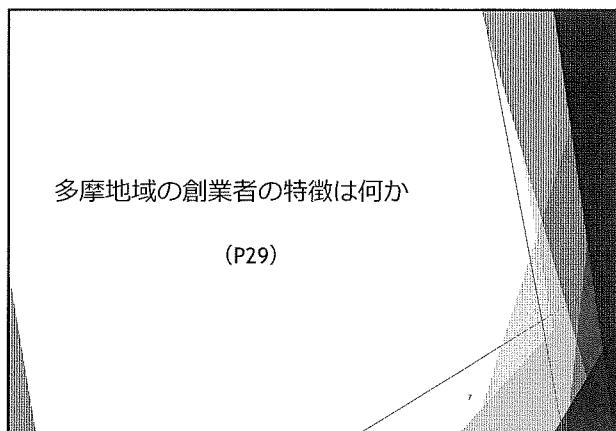
## 本研究の方法

- アンケート調査（創業準備者および創業後3年以内の者）
  - I 自身について
  - II 創業した事業について／（未創業の場合）これから創業する事業について
  - III 事業の方向性について
  - IV 事業の準備段階について
  - V 創業に対する支援について
- インタビュー調査
  - 10社



## 本研究の焦点

- 多摩地域の創業者の特徴は何か
- 何が地域において創業を促すか（創業に至るトリガーは何か）
- 創業と生活の両立の実現はできるか

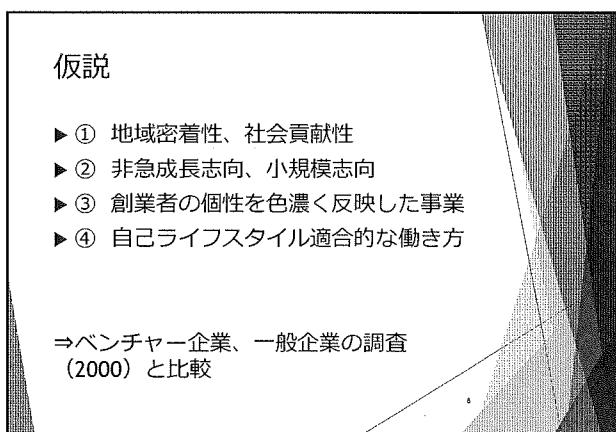


## ① 地域密着性、社会貢献性

- ▶ 利益が主だが、社会貢献にも軸足

(P34)

利益追求と社会貢献のバランス構成比 (%)	多摩地域創業者	都内ベンチャー企業	一般企業(都内中小企業)
主に利益の追求が目的で、社会貢献は考えていない	7.3	1.5	11.7
利益の追求が主だが、社会にも貢献していく	62.2	70.7	68.8
社会の貢献が主だが、利益も追及していく	26.3	26.3	12.5
主に社会貢献が目的で、利益の追求は考えていない	2.7	0.4	2.3
無回答	1.5	1.1	4.7
合計	100.0	100.0	100.0

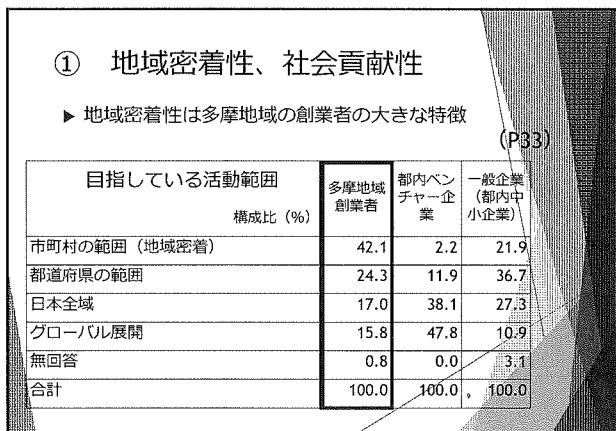


## ① 地域密着性、社会貢献性

- ▶ 地域の生活の充足や質の向上をめざす

(P35)

地域貢献の内容(複数回答)	応答数		ケースのパーセント
	回答数	パーセント	
やりがいのある就業機会の提供	84	18.9%	38.4%
地域のコミュニティづくりや伝統文化の継承	53	11.9%	22.9%
地域で生活する人々の生活の充実や質の向上	140	31.5%	60.6%
地域企業の発展に貢献する財・サービス・ノウハウの提供	48	10.8%	20.8%
事業利益の地域への還元	46	10.4%	19.9%
地域の安心安全、福祉茂度の充実	44	9.9%	19.0%
その他	18	4.1%	7.8%
地域に対する貢献は特に考えていない	11	2.5%	4.8%
合計	444	100.0%	192.2%

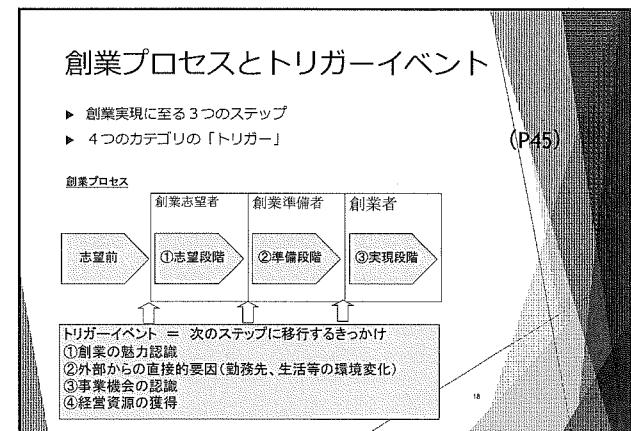
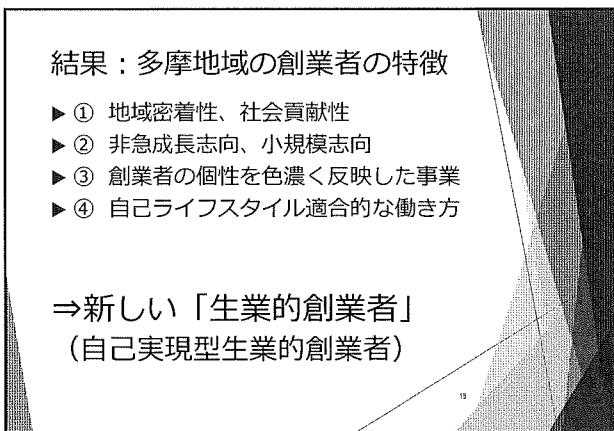
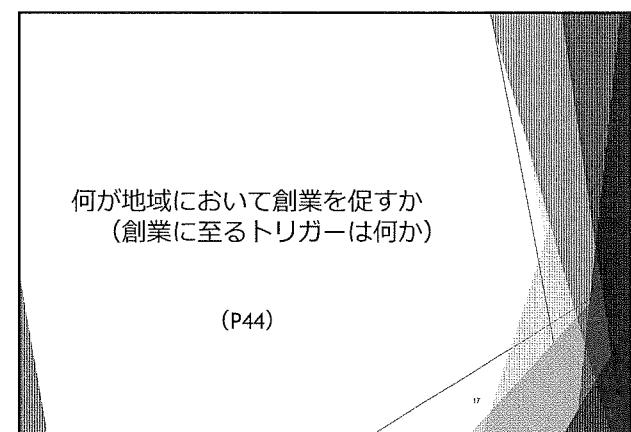
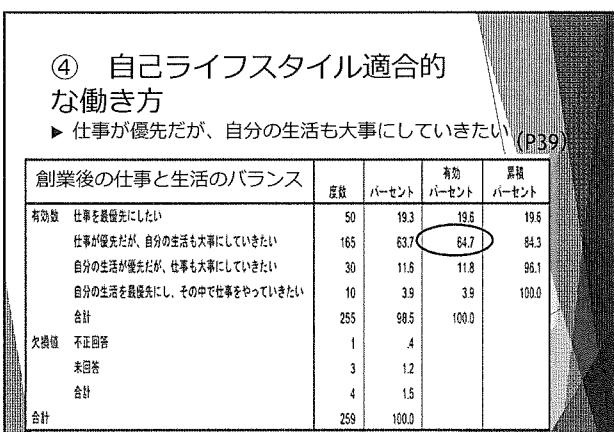
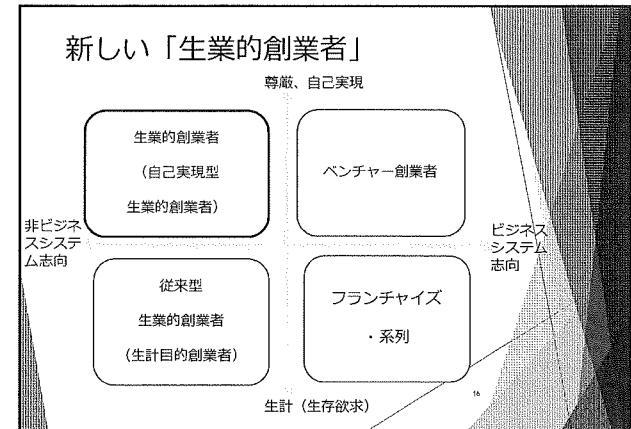
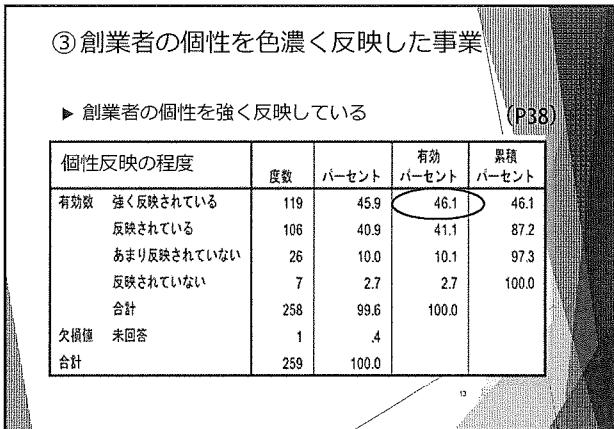


## ② 非急成長志向、小規模志向

- ▶ 「非急成長志向」「小規模志向」は大きな特徴

(P37)

目指している企業規模構成比 (%)	多摩地域創業者	都内ベンチャー企業	一般企業(都内中小企業)
大企業(従業員300人以上)	2.3	8.5	3.9
中堅企業(100~300人程度)	4.6	26.7	19.5
中小企業(10~100人程度)	24.7	47.4	38.3
小規模企業(5~10人程度)	45.9	15.2	18.0
家族経営	4.2	0.4	10.9
個人経営・SOHO	17.4	0.7	8.6
無回答	0.8	1.1	0.8
合計	100.0	100.0	100.0



着想から創業まで約3年弱

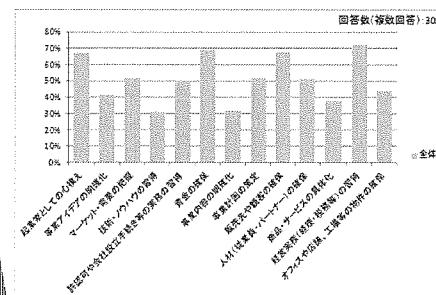
- ▶ 小規模志向ではややスピードが速い

(P47)

目指している企業規模	着想-準備 (年)	準備-創業 (年)	着想-創業 (年)
9人以下	1.50	1.12	2.69
10人以上	2.20	0.79	2.95
全体	1.72	1.01	2.77

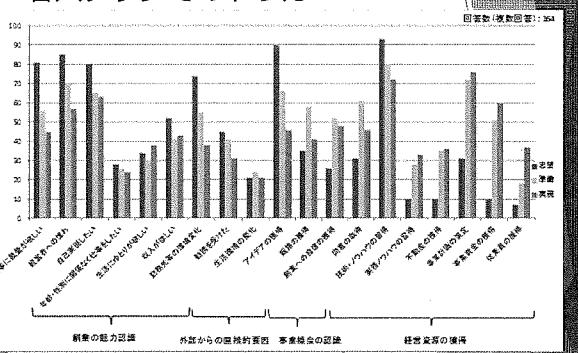
創業時の不安

- ▶ 心構え、資金、販売先・顧客、経営実務が上位



#### 各ステップでのトリガー

(P51)



経験とネットワーク

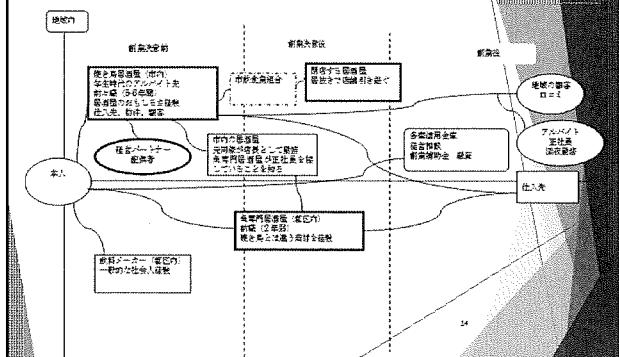
- ▶ 役に立った経験
    - ▶ 前職+学習+友人・知人との対話
  - ▶ 役に立ったネットワーク
    - ▶ 前職+セミナー・交流会+地域

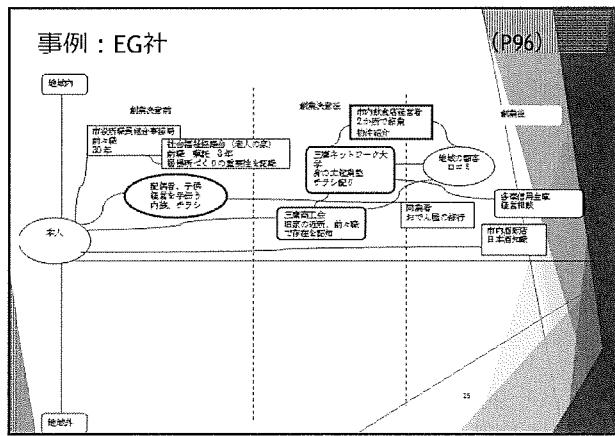
## 各ステップのトリガー（まとめ）

1851

- ▶ 志望段階へ進むトリガー
    - ▶ 魅力（自己実現、憧れ）+アイディア+事業ノウハウ
  - ▶ 準備段階へ進むトリガー
    - ▶ 販路+事業計画+自身+同意
  - ▶ 実現段階へ進むトリガー
    - ▶ 資金+従業員+実務ノウハウ

事例：EN社





## 創業と生活の両立の実現はできるか (P82)

創業前と創業後のWLB（夢と現実）						
1/4の創業者の夢と現実にギャップ						
		実際の現実、現在の仕事と生活のバランス				
		仕事が最も優先である	仕事と生活がどちらも主張する	生活が最も優先である	自分の生き方が選択されない	自分の生き方が選択される
創業後の仕事と生活のバランスについて	仕事と生活共にしたい	度数 42 比率の % 17.5%	度数 17 比率の % 7.0%	度数 0 比率の % 0.0%	度数 3 比率の % 1.2%	度数 46 比率の % 19.2%
	仕事が優先だが、自分の生も大きくしていかたい	度数 109 比率の % 45.4%	度数 1 比率の % 0.4%	度数 1 比率の % 0.4%	度数 1 比率の % 0.4%	度数 155 比率の % 65.6%
	自分の生き方が選択され、仕事も大事にしていかたい	度数 17 比率の % 7.1%	度数 2 比率の % 0.8%	度数 2 比率の % 0.8%	度数 29 比率の % 12.1%	
	自分の生き方を選択し、その中で仕事をやっていかない	度数 4 比率の % 1.7%	度数 7 比率の % 2.9%	度数 7 比率の % 2.9%	度数 7 比率の % 2.9%	
合計		度数 92 比率の % 38.5%	度数 122 比率の % 50.8%	度数 19 比率の % 7.5%	度数 7 比率の % 2.9%	度数 240 比率の % 100.0%

実現層と非実現層との違いは？

- ▶ 準備段階で、  
①需要把握  
②事業内容の明確化  
③経営資源の確保  
上記3つの不安を払拭  
⇒WLW実現のポイント

年齢	被験者属性			P値	
	年齢別	性別	学年別		
年齢別: おおむねとしての年齢	高齢	25	64	37	10.6
	%	41.7%	79.1%	77.1%	
性別: 男女比(メス/オス)	男	19	21	20	0.44
	%	47.5%	52.5%	57.7%	
学年別: グループ	高学年	25	40	32	0.90
	%	39.2%	58.3%	50.0%	
年齢別: 年齢	高齢	15	23	14	4.41
	%	39.2%	56.5%	29.2%	
学年別: 1年生と2年生を除く他の学年	学年	15	54	23	0.77
	%	39.2%	41.7%	41.7%	
年齢別: 年齢範囲	高齢	25	66	57	0.29
	%	62.5%	73.5%	77.7%	
年齢別: 年齢範囲の割合	高齢	15	21	16	0.51
	%	37.5%	27.3%	21.4%	
性別: 男女比(メス/オス)	男	15	45	27	0.69
	%	43.8%	56.2%	54.5%	
学年別: 高学年と低学年の割合	高学年	15	30	13	0.21
	%	42.9%	70.0%	53.8%	
年齢別: 10歳未満～9歳～10歳	年齢	25	43	35	0.00
	%	50.0%	67.0%	50.0%	
年齢別: 9歳～10歳～11歳	年齢	25	33	37	0.03
	%	50.0%	58.6%	57.7%	
年齢別: 11歳～12歳～13歳	年齢	25	48	50	0.01
	%	50.0%	66.7%	50.0%	
年齢別: 12歳～13歳～14歳	年齢	25	33	37	0.00
	%	50.0%	58.6%	57.7%	
年齢別: 14歳～	年齢	25	30	44	4.77
	%	50.0%	58.6%	57.7%	

調査研究からの6つの提案

# 自己実現型生業的起業家のまち 「TAMA」のために支援者ができるこ と

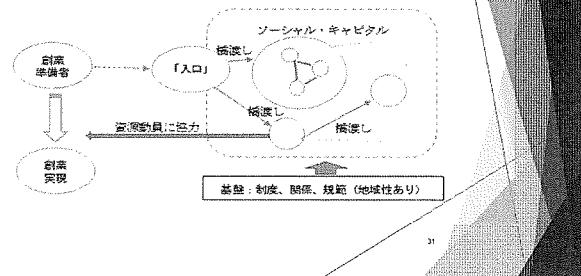
### 1. 「働き方」としての「創業」の定着化

- ▶ 「働き方」の1つの選択肢としての創業という認識を定着させることができ、創業者を増やすという命題に対して有効

学校教育の課題

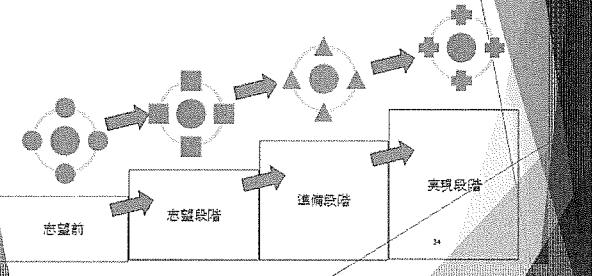
## 2. 橋渡し機能の強化

- ▶ 創業支援者の役割の1つとして、「橋渡し」を明確に位置付け
- ▶ 創業者情報を共有できる「TAMA創業準備者カード」の発行



## 5. レイヤー型創業支援

- ▶ ゼネラリスト支援者 + スペシャリスト支援者
- ▶ 「支援者」で囲い込まない。「地域」で囲い込む。



## 3. アクティブな学習の付加

- ▶ 一方的な知識、ノウハウの学習ではなく、「準組織としての創業グループ」の活動の促進

「TAMA創業準備者クラブ」の創設

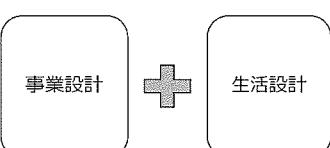
- ▶ 経験の人工的付与（橋渡し機能活用）

## 6. TAMA「創業実現ポートフォリオ」システムの構築

- ▶ 支援者ごと、ステップごとに「どこまでできて、どこができないのか」を「見える化」して地域で共有



## 4. ライフスタイル支援を含めた総合的支援



## 実現に向けたアクションプラン (P112)

スケジュール	短期実現項目 (~1年)	中期実現項目 (~3年)	長期実現項目 (~5年)
提案項目	(1) 「働き方」としての創業の定着化 (2) 橋渡し機能の強化 (3) アクティブな学習の付加 (4) ライフスタイル支援を含めた総合的支援	(5) レイヤー型創業支援	(6) 「創業実現ポートフォリオ」システム

## 今後の調査研究

- ▶ 今回は、志望から創業実現までのプロセスに焦点を当てた調査研究
- ▶ 今後は、創業実現から経営基盤を安定させるためのプロセスに焦点を当てた調査研究を実施

ご清聴ありがとうございました。

自己実現型生業的起業家のまち  
「TAMA」

[okuyama@tama.ac.jp](mailto:okuyama@tama.ac.jp)

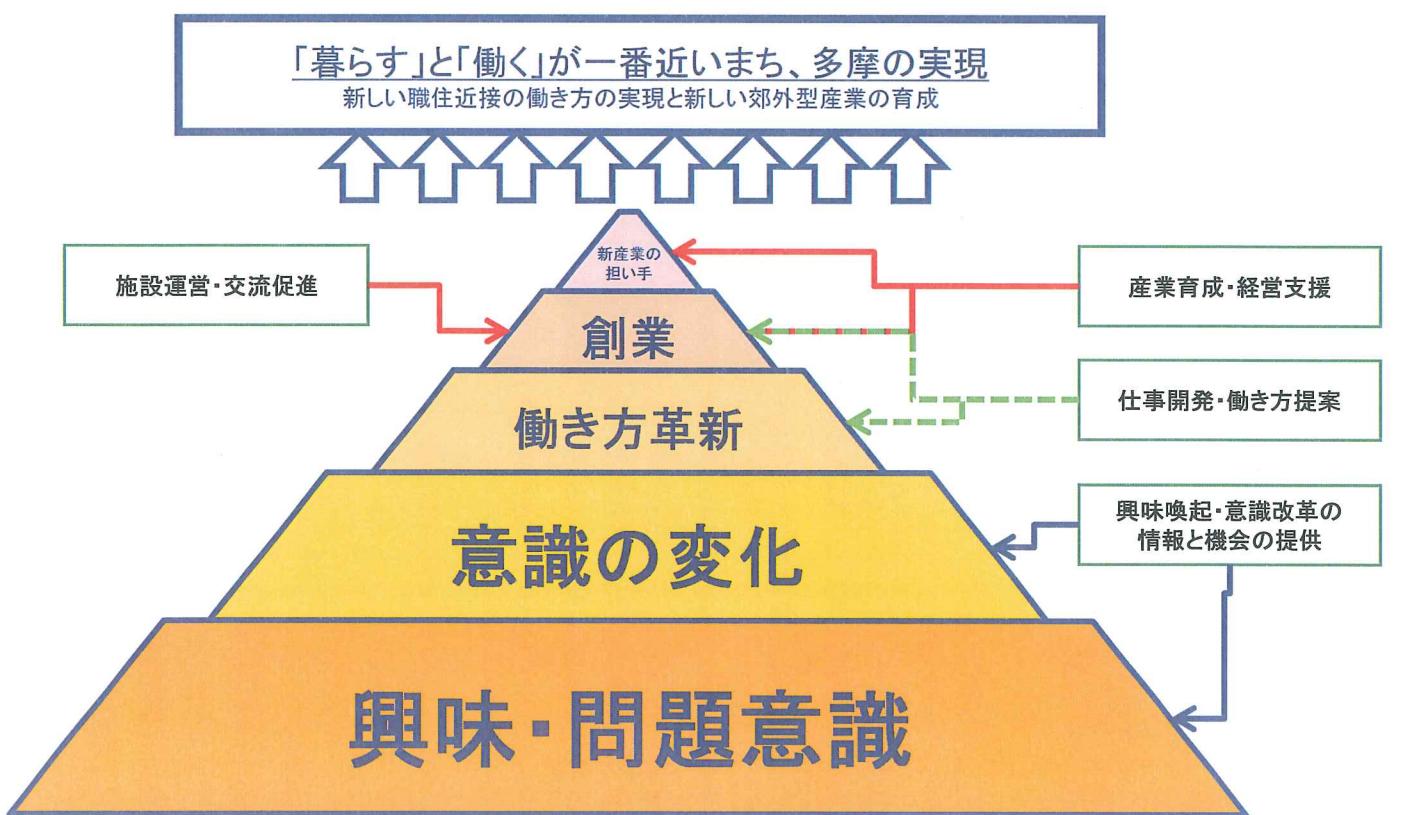
# 多摩市創業支援事業(ビジネススクエア多摩運営)の概要

## 多摩市・たましんとの連携、ニーズ検証、計画、実践まで



## 創業者進化のピラミッドと創業支援事業の役割

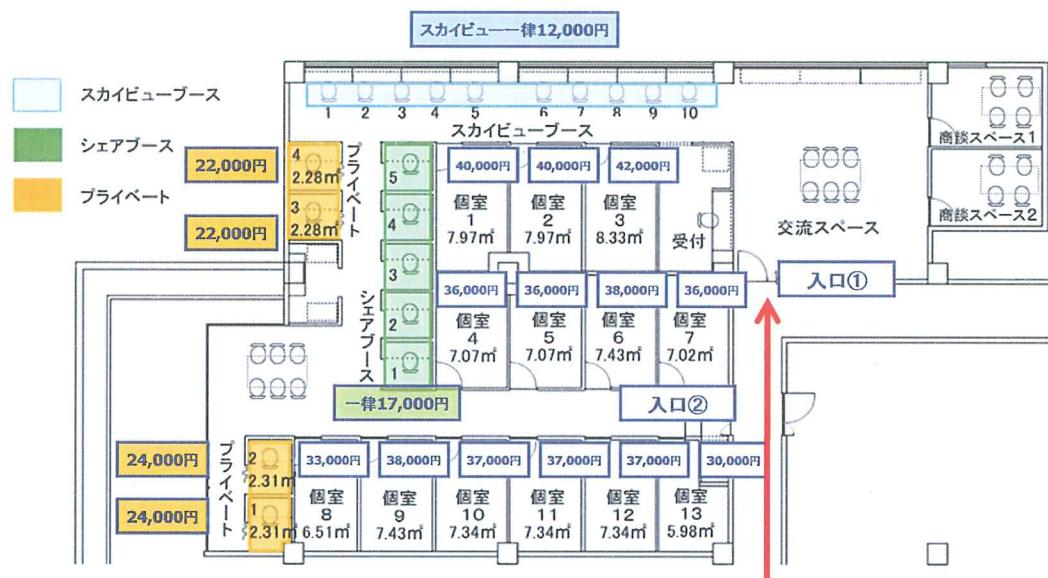
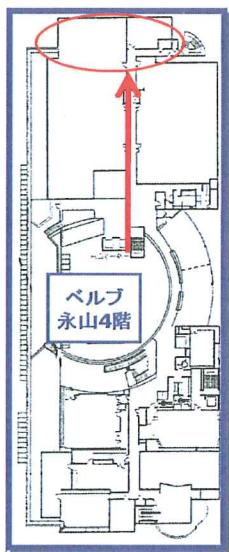
私たちの使命は、創業支援を通じて、未来の多摩をつくっていくこと。そのためには、多摩らしい新産業(郊外創業)の担い手が生まれる「土壌」をつくっていくことだと考えています。



## ビジネススクエア多摩 施設概要

### 永山駅徒歩3分、ベルブ永山403号室(255.6m<sup>2</sup>)

永山駅近くのベルブ永山に位置するBS多摩。都心に出るのも便利。同じ館内には、図書館、公民館、ハローワーク出張所、郵便局、すぐそばには商業施設もあり、快適なビジネス環境となっています。施設は、オフィススペースと交流スペース、商談スペースというシンプルなつくりです。創業者のニーズに合わせて、5つのオフィスプランを用意しています。



## 創業支援事業の経緯

### 「暮らす」と「働く」が一番近いまち、多摩の実現に向けて

10年の創業支援に関する取り組みの積み重ねが、新しいBS多摩を生み出しました。

2001年 多摩市創業支援策研究会にて、創業に関する拠点、市による働きかけの必要性を指摘。

2004年 東永山複合施設における創業支援施設開設が、学校跡地施設の恒久方針にて呈示される。

2005年 創業支援促進協議会(以下、協議会)設立。東永山複合施設において試験的運用始まる。

2008年 協議会が、今後の多摩市創業支援事業の方向性について市に報告・提案。

→駅前ビルへの移転、産官学による運営、「スマールビジネス支援」というコンセプト呈示。

2009年 協議会が、今後の多摩市創業支援事業の枠組みについて市に報告・提案。

→大学が委託先となり、金融機関と連携して運営するというシナリオ、施設候補地としてのベルブ永山提案。

2010年 多摩大への委託方針の決定、補正予算可決、三者協定の締結。

2011年4月 ビジネススクエア多摩 ベルブ永山にてリニューアルオープン